

# 法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年5月1日

日蓮正宗 年間方針

## 行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

### 人材育成

### 勇猛果敢の折伏

### 年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

### 功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

### 罪障消滅と

### 折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

### 心身浄化と

### 功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料



2018年4月8日 お寺のドウダンツツジと御報恩御講の様子

慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となつて、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

#### ① 講中のみなさまへ

「南無」という言葉は「帰命(きみょう)」という意味であり、我が生命体の全てを仏様に捧げ、任せるということです。妙法蓮華経の実体と心を、我が身をもって顕された日蓮大聖人に帰命信順する信心と生活には、①円満なる徳が備わり、寛容で人から愛される姿になる。②謗法の思想を捨て真実の智慧を得て、四苦八苦の人生を開いていく力を得られる。③苦しみの根源要素である煩惱に縛られることなく、日々に蘇生する境界を得られる。など、功德の実証が必ず顕われます。朝夕の勤行を真剣に行ない、大聖人が仰せの「南無妙法蓮華経は体なり心なり」(御義口伝・御書一八〇六頁)のごとく、心身ともに御本尊から離れない信心を築き、「法華弘通の人」として常に折伏を忘れない生活を築いてまいりましょう。

#### ② 創価学会に籍を置くみなさまへ

「自分の親は熱心に創価学会の活動をしているが、自分は創価学会に籍はあるものの、特に活動はしていない」という人がおります。しかし、創価学会に籍があるだけで「謗法与同」といって、大きな罪障を積んでいます。あなたは正しい信仰を持たなければ決して幸せな人生を築けません。創価学会に誑惑(おうわく; 人をだまし惑わす)されている親を救うためにも、まずあなたが学会を脱会して、日蓮正宗の正しい仏法に帰依することが何よりも大切です。その上で親を折伏し、家族そろって大御本尊の功德に浴し、幸福を築いてください。尊い人生の入り口はここ日蓮正宗法遍寺にあります。お待ちしております。

#### ③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

正しい宗教の持つ働きは、単なる精神修養や気休めではありません。正しい宗教を信仰する目的は、一人ひとりの人間の生命の救済、つまり生・老・病・死の四苦や、経済的な痛みや対人関係の悩みなどを含み、人のいかなる苦悩にも打ち勝つ活力を与え、すべての人々に真実の幸福を築かせ、尊い人生を全うするための生き方を教えるところにあります。正しい信仰は、何よりも人間の全生命の問題と、その生き方、人の幸・不幸にかかわる、実に重大な意義と働きと大きな価値を持っているのだということを知ってください。数ある宗教の中にあつて、真に一切の人間の苦悩を喜びに変え、難を克服せしめ、生活の基盤を全面的に転換させうる仏法こそ、日蓮大聖人の教えであり、信仰の実践なのです。